

Minami Kyushu University Syllabus								
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	人間発達学部			
科目名称 [英語名称]	経済学 [Economics]			実務経験教員担当		アクティブラーニング		
科目コード	120720	授業形態	講義	単位数	2	配当学年 1-4年次		
教員氏名	姜 眞求			学位授与の方針 との関連				
授業概要	経済問題は私たちの生活において最も大きな問題の一つである。身近なこととして大学へ進学するか、しないか、アルバイトするか、しないか、卒業してどこに就職するかなども経済問題である。また、国全体に亘って如何に経済成長を促すか、失業率とインフレーションを抑えるか、如何に貿易収支を保つかなどは大きな政策課題である。このように私たちの生活と密接に関連している経済学を、社会構成員の観点から理解する。							
関連する科目	農業経済学や農業政策論を受講する前に、本授業を履修することを勧める							
授業の進め方と方法	授業では基本的な経済理論を、標準的なテキストで学びながら、国内外のデータを用いて、理論と現実を照らし合い、経済の仕組みを理解していく。							
授業計画	1. 導入:授業の進め方・評価方法の説明。経済学十大原理 2. 経済学的な考え方:基礎的な経済学用語、経済学モデルの役割。 3. 相互依存と交易の利益:比較優位モデルと経済厚生改善。 4. 市場における需要と供給および価格:市場市場均衡の意味と価格変動。 5. 国民所得の測定:GDPの測定と三面等価。 6. 生計費の測定:消費者物価指数の意味と問題点。 7. 生産と成長:持続的成長のメカニズム。 8. 貯蓄・投資と金融システム:貸付資金市場分析。 9. ファイナンス分析の手法:異時点間の価値評価とリスク回避。 10. 失業:失業の定義と対策。労働市場。 11. 貨幣システム:銀行制度と中央銀行の金融システム安定。 12. 開放マクロ経済学:開放マクロ経済学の基礎概念と理論。 13. 総需要と総供給:経済の短期変動分析。 14. 金融・財政政策が総需要に与える影響:金融政策と財政政策の経済効果。 15. 授業のまとめ							
授業の到達目標	経済の仕組みや経済関連ニュースが理解でき、日常生活や仕事に必要な経済知識を持つようとする。							
授業時間外の学修	新聞の経済関連ニュースを読む。							
課題に対するフィードバック	小テスト、レポート、期末テスト等は解説して返却する			評価方法	授業中の評価(小テスト、レポート):50%、期末テスト:50%			
テキスト	N グレゴリー・マンキュー『マンキュー経済学Ⅱ:マクロ編<第3版>』、東洋経済新報社、2014年3月。							
参考書	金子貞吉ほか『導入日本経済』学文社など。							
備考								